



ここにあげ



えるね

2014.3.9



川口ぞうHP <http://kawaguchizou.sakura.ne.jp>  
メール [kawaguchizou21@s8.dion.ne.jp](mailto:kawaguchizou21@s8.dion.ne.jp)  
荒木 Tel. 048-268-9256

まだ冷たい北風が吹きつけているものの、陽だまりには春の気配、梅の花もいい香りですね。

東日本大震災から3年、東北3県でこの3年間に震災後の労苦を原因として亡くなったり自殺に追い込まれたりした人は2973人。13万以上の人が避難生活を送る福島では1660人となり、地震、津波による死者数を上回りました。原発事故の汚染水をためたタンクはすでに千基を超えて延々と増え続け、汚染水漏れなどのトラブルも続出。18歳以下の子どもの半数近くにのう胞やしこりが見つかかり、33人が甲状腺がんになり、41人にがんの疑いが…。春までの道のりは暗澹とするほど遠いのに、「国民の生命、安全を守る」が口癖のあの人は「フクシマは完全にコントロール下にある」とうそぶき、再稼働と原発輸出に突き進む…。

街角にはヘイトスピーチ、「はだしのゲン」は攻撃され、「アンネの日記」は破られ、有川浩さんの「図書館戦争」が現実のものになりそうな気配が…。3年の間に、政権再交代の余震は次第にひどくなっているような気がします。

賢さを伴わない勇気は乱暴であり、勇気を伴わない賢さなどはくそにもなりません！世界の歴史には、愚かな連中が勇気を持ち、賢い人たちが臆病だったような時代がいくつもあります。これは正しいことではありませんでした。勇気のある人たちが賢く、賢い人たちが勇気をもったときにはじめて(今まではしばしば間違っ

て考えられてきましたが)人類の進歩というものが認められるようになるのでしょう。

ヒトラー政権に自書を焚書されても屈せず作品を書き続けたドイツの作家ケストナーの言葉です。

### 川口市文化振興助成事業として認定されました

3月5日、川口市の文化振興助成金をいただくべく、もろもろの書類を整えて選考会に行ってきました。選考委員の方々の前で、「ぞうれっしゃ」の時代背景や川口ぞう結成のいきさつから今日までの活動内容、子どもと大人が対等に合唱をつくりあげる楽曲の素晴らしさ、活動の素晴らしさ、舞台の素晴らしさなどを、限られた時間の中で心をこめて語り、「会場が川口じゃなく浦和なのはどうか？」とか「高い出演料を払ってゲストを呼ぶ必要があるの？」などの突込みにも必死で抗弁し、ぐったりと疲れて帰ってきました。そして、待つこと数日、無事、助成金をいただくことができる運びとなりました。ありがたや。

### コンサートのチケットを作製中

いよいよチケット売りが始まりますよ。ただいま作成中で、次の練習日にはお渡しできると思います。今から、口頭でどんどんお知り合いに宣伝しておいてね。よろしくお願いします。

6月28日(土)埼玉会館大ホールにて、15時開場15時30分開演、第一部は、山口ともさん率いる廃品打楽器グループ「TICOBO(ティコボ)のガラクタ音楽会」です。全席自由一席1500円。楽しいよー！

次の練習日は3月23日です。ここにあげればあえるね♪